

✓ 207フェリーヌのデモカーが198万円!



取材を行ったのは着々と準備が整いつつあるオープンの1週間前。プジョー有明アプルードサイトは、プジョー有明サービスポイントと同じ敷地内にある。

プジョー有明アプルードサイトの
オープンを記念して
207デモカー29台を特別価格で限定販売!

プジョー・シトロエン東京 株式会社としては都内で9拠点目となるプジョー有明アプルードサイトが11/14(土)にスタートした。認定中古車.comが注目したのは、同店がグランドオープンを記念して、207と407のデモカーを一挙に販売するおトクなキャンペーンを実施していること。いまブームになっている新車に限りなく近い「ほとんど未使用のデモカー」を約40台も放出するという。まさに日本屈指の規模を誇るプジョー・シトロエン東京 株式会社だから実現可能となった一大イベントだろう。もちろん取材班は早々に有明へと走った。さっそくユーロ・コンパクトの定番207に的を絞って、同店の古屋國聖サイトマネージャーとともに話を進めていこう。

「オープン記念キャンペーンでは207のデモカー29台を特別価格でご提供いたします。たとえば、ほとんど未走行のフェリーヌは198万円ですから、非常に買い得だと思います」

クルマに詳しい方ならご存じのとおり、大規模ディーラーとはいえ、同一モデルのデモカーが29台も一挙に販売されるのは過去に例がないことだし、フェリーヌのデモカーが198万円というのも常識を超える値付けた。実際、1年落ち・走行1万km程度のフェリーヌで200万円前後が平均価格帯となっているのである。しかもキャンペーンにはオープンモデルのCCやステーションワゴンのSWも用意される。

「CCは258万円、SWはナビを装着して228万円でご提供させていただきます。すべて半年ほど前に当社がデモカーとして自社登録した車両ですから、ほとんど走行していません。キャンペーンのために出番を待っていた車両とも言えるでしょう」

こうなるコンディション云々よりも、ボディカラーのことが気になる方も多いと思うが、人気のブルー系をはじめ白/シルバー/赤など各色が揃っているようなのでその点も問題なさそうだ。もちろん認定中古車として販売されるわけだから規定の納車整備はきっちり実施される。ということは新車よりも安心して乗れると言えるかもしれない。

「フランス車は信頼性が不安という方も少なくないようですが、プジョーはメンテナンスや運転に特別な気遣いが要らないクルマです。国産車からお乗り替えになっても「普通」に所有していただけたと思います」

ちなみに207の認定中古車は人気が高く、需要に供給が追いついていないのが現状だ。つまり、タマ数としては減少傾向にあるモデルなのである。今なら年末までの納車も余裕で間に合う。日常生活を彩ってくれる小粋なフランス車とともに年を越してみたいかがだろう。

プジョー有明アプルードサイト
TEL: 03-5579-6385 FAX: 03-5579-6370
E-Mail: ariake.ap@peugeot-tokyo.jp
東京都江東区有明1-2-25

207シリーズの記事はコチラから

Féline

CC

SW

車両についてのお問い合わせはメールで! コチラをクリック!!